

平成 30 年度 事業状況報告書

I 総論

法人施設が開園して丸17年が経過して、事業環境を取り巻く状況は大きく変化しました。介護事業は特に「人」に対して投資・育成し事業の永続的な存続を図る事業体ですが、社会の変化は事業の継続さえも脅かす状況にあります。人材不足は、全サービスにおいて顕著となりつつあり、研修を含めた育成の部分にも影響を及ぼしています。

サービスへの期待値は高まる一方であるのに対して、提供する側がこの変化に対して敏感に感じ取ることが出来ず、従来の方法に終始してしまうこともあり、各種の問題を引き起こしてしまうこともあります。これらは、事業体単独での取り組みだけでは困難なこともあります。社会の変化に対応する能力を身につけることが必要になります。

寛容性の欠如や感情の劣化が止まらない現状に対して、取り得るべき対応は保守的にならざるを得ません。保身に走ることがやむを得ない状態になっており、批判や非難を受けないこと、問題が起きないことが全てとなってしまう、事業者は萎縮するばかりとなっています。

本来、正当性を欠いた事に対して立ち向かうことが必要なのですが、その体力すら奪われているように見えます。寛容性の欠如から始まった一連の流れは、疲弊をもたらし、疲弊は劣化の速度を速め、取り戻すことが困難になってしまいます。このような状態が今の社会になってしまっています。

複合的な検証が行われることなく、日々の出来事に振り回され長期的なビジョンも持つことが困難となり、抗うことは不断の努力が必要となり、その体力さえも失われている社会となっています。介護事業も例外では無く、社会の変化に順応する形で問題が顕著化し長期化しています。

事業年度を重ね、取り組みを行っていても、社会的な劣化の速度が早いため、実際の成果を表すところまでには至っていません。

社会は、大きな岐路に立っています。一人一人が岐路に立っていることに気づき、手を打たなければ、今後のあり方は必然です。一人一人の振るまいが正しくないとき、正しくないことを指摘する社会が必要であって、また、検証することも必要です。事業体が自らの力で行えることの限界があることも認識しつつ、決して流されるだけでは無い事業体を目指し、その従事者が岐路を認識した行動を行うことが、今後に向けて必要なことです。新しい時代は「令和」と決まり、始動しています。新しい時代をどのような時代とするのかは、今を生きる私たちに係っています。事業においても、明日の未来を作るのは私たちです。一人一人が認識を新たにして、事業を継続するために必要な今を過ごすようにしなければなりません。

令和元年5月20日

社会福祉法人 明正会

目 次

法人全体事業状況	3
介護老人福祉施設 青空本館	15
介護老人福祉施設 青空新館	22
通所介護 ポピー	27
軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護 桜草	32
認知症対応型共同生活介護 さくらんぼ	35
居宅介護支援事業所 りんどう	39
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 あじさいケアセンター	42
訪問看護ステーション 虹彩	47
福祉有償輸送 ひまわり	51
サービス付高齢者向け住宅グランドケア 琥珀	54
通所介護 みのり	58
地域密着化型ユニット型介護老人福祉施設 四季咲きの杜	63
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 蛍ケアセンター	68
居宅介護支援事業所 彩	71

1 法人全体事業状況総括

平成30年度では、介護保険制度改正により科学的根拠のある介護が求められることとなり、特養では排泄管理・褥瘡管理などが導入されました。今後も各サービスでも導入が図られてゆくものと考えられ、介護技術・知識の習得が欠かせません。しかし、書類作成などを含め業務量の増加もあるため、状況に応じた対応が必要となります。

また、身体拘束についてはより厳格な基準や研修の義務化など施設を巡る状況に変化が求められています。看取り介護についても同様となり、社会的な要請による施設の役割を果たすことが求められています。

各サービスにおいても、お世話型の介護ではなく、自立支援を念頭に置いた介護が必要です。

一方では、介護職員処遇改善の引き上げが行われるなど介護の社会性向上を図る施策も導入されています。

事業環境は益々厳しさを増しており、人員・公益的な事業活動などこれまでの事業の踏襲では対応しきれない状況が発生しています。

平成30年度は新たな介護保険の姿の一部を見せただけですが、今後に向けて確実な実行が必要となる最初の年度となりました。

2 法人事業概要

(1) 実施事業

4月16日	法人施設内研修（マナー研修）
6月12日	法人監事監査
13日	理事会
15日	訪問看護ステーション虹彩監査
27日	評議員会
7月22日	上里エリア納涼祭
9月26日	理事会
10月 3日	法人施設内研修（介護保険を取り巻く環境）
22日	東秩父村民生委員様施設見学
11月13日	グループホームさくらんぼ実地指導
21日	埼玉県老人福祉施設協議会ケアハウス部会開催
1月29日	理事会
2月 6日	上里町民生委員東支部施設見学
3月 5日	理事会
27日	評議員会

(2) 法人施設内研修実施状況

	内 容	参加人数
4 月	接遇・マナー研修	49 名
10 月	介護業界の今後の動向について	40 名

(3) 職員の状況

- ① 年間入職者 21 名 (前年度 29 名 職員 139 名 非常勤職員 16 名)
 ② 年間退職者数 23 名 (前年度 19 名 職員 12 名 非常勤職員 7 名)
 ③ 年度末在籍者数 144.4 名 (常勤換算 前年度 146.7 名)

※職員状況資料

ア 入退職者数

		入職者数	退職者数
特養	常勤	3	3
	非常勤	4	3
ケア	常勤	4	3
	非常勤	1	3
居宅	常勤	0	0
	非常勤	0	0
虹彩	常勤	0	2
	非常勤	0	0
四季咲き	常勤	1	0
	非常勤	4	4
深谷	常勤	0	0
	非常勤	0	0
蛍・彩	常勤	0	1
	非常勤	2	2
あじさい	常勤	1	2
	非常勤	1	0
計	常勤	9	11
	非常勤	12	12
合計		21	23

イ 月別部署別常勤換算数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	常勤	38.0	37.0	37.0	36.0	36.0	37.0	38.0	38.0	39.0	38.0	39.0	39.0	37.7
	非常勤	13.1	13.6	13.6	13.6	12.6	12.6	12.6	12.6	13.6	14.1	14.1	13.6	13.3
	計	51.1	50.6	50.6	49.6	48.6	49.6	50.6	50.6	52.6	52.1	53.1	52.6	51.0
短期	常勤	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
特養計		54.1	53.6	53.6	52.6	51.6	52.6	53.6	53.6	55.6	55.1	56.1	55.6	54.0
デイ	常勤	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
	非常勤	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
	計	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
ケア	常勤	9.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	8.0	8.0	9.0	9.0	9.0	10.0	8.1
	非常勤	4.8	4.4	5.0	5.0	5.0	4.5	3.5	3.5	4.5	4.5	4.5	3.5	4.4
	計	13.8	11.4	12.0	12.0	12.0	11.5	11.5	11.5	13.5	13.5	13.5	13.5	12.5
GH	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	非常勤	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
	計	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8
居宅	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
四季咲き	常勤	15.0	15.0	15.0	15.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	15.7
	非常勤	6.8	6.8	5.5	5.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	7.1	8.1	9.1	6.2
	計	21.8	21.8	20.5	20.5	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1	23.1	24.1	25.1	21.9
琥珀	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
みのり	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	非常勤	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
計		7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
蛍	常勤	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	7.1
	非常勤	4.6	4.0	4.0	4.0	4.0	3.5	4.5	4.5	5.0	5.6	5.6	5.6	4.6
	計	12.6	12.0	12.0	12.0	12.0	11.5	11.5	10.5	11.0	11.6	11.6	11.6	11.7
彩	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
虹彩	常勤	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.9
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	計	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	2.4
あじさい	常勤	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0	6.0	6.0	7.7
	非常勤	3.5	3.5	3.2	3.2	4.2	4.2	4.2	4.2	5.2	5.2	5.2	5.2	4.3
	計	12.5	12.5	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.9
清掃	非常勤	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
常勤		100.0	99.0	99.0	98.0	98.0	99.0	100.0	97.0	97.0	96.0	97.0	98.0	
非常勤		42.2	41.7	40.7	40.7	40.3	39.3	39.3	39.3	42.8	45.9	46.9	46.4	
計		142.2	140.7	139.7	138.7	138.3	138.3	139.3	136.3	139.8	141.9	143.9	144.4	

3 財務決算状況

①貸借対照表

平成31年3月31日現在

流動資産	212,792,013	流動負債	99,499,047
固定資産	990,557,503	固定負債	524,914,420
		純資産	578,936,049
資産合計	1,203,349,516	負債純資産合計	1,203,349,516

②事業活動計算書

自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

介護保険事業収益	789,109,324
老人福祉事業収益	86,122,571
医療事業収入	4,650,309
経常経費寄附金収入	110,000
サービス活動収益計	879,992,204
人件費	558,336,630
事業費	119,409,598
事務費	162,595,907
減価償却費	52,008,992
国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,588,008
サービス活動費用計	870,763,119
サービス活動増減差額	9,229,085
サービス活動外収益計	1,060,883
サービス活動費用計	3,996,040
サービス活動外増減差額	△2,935,157
経常増減差額	6,293,928
特別収益計	0
特別費用計	0
特別増減差額	0
当期活動増減差額	6,293,928
前期繰越活動増減差額	54,213,364
次期繰越活動増減差額	60,507,292

③資金収支計算書

自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

介護保険事業収入	789,109,324
老人福祉事業収入	86,422,571
医療事業収入	4,650,309
経常経費寄附金収入	110,000
受取利息配当金収入	438
その他の収入	1,060,445
事業活動収入計	881,353,087
人件費支出	556,276,270
事業費支出	120,309,598
事務費支出	162,595,907
支払利息支出	3,770,125
事業活動支出計	843,177,815
事業活動資金収支差額	38,175,272
施設整備等補助金収入	0
固定資産売却収入	0
施設整備等収入計	0
設備資金借入金元金償還金支出	26,478,000
固定資産取得支出	1,448,496
施設整備等支出計	27,926,496
施設整備等資金収支差額	△27,926,496
その他の活動収入計	225,806,010
その他の活動支出計	185,920,370
その他の活動資金収支差額	39,885,640
当期資金収支差額合計	50,134,416

4 提供食数

1. 上里エリア

(1) 介護老人福祉施設「青空」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	2,530	2,560	0	2,537
5月	2,668	2,698	0	2,673
6月	2,507	2,531	0	2,505
7月	2,580	2,610	0	2,583
8月	2,570	2,591	0	2,569
9月	2,474	2,489	0	2,479
10月	2,554	2,571	0	2,561
11月	2,531	2,559	0	2,536
12月	2,582	2,607	0	2,588
1月	2,546	2,562	0	2,553
2月	2,348	2,373	0	2,350
3月	2,623	2,583	0	2,623

(2) ケアハウス「桜草」(特定施設入居者生活介護)

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	813	760	84	837
5月	866	852	83	884
6月	788	749	70	801
7月	816	756	61	811
8月	843	791	62	859
9月	801	774	59	841
10月	803	758	65	834
11月	803	747	53	842
12月	809	754	36	828
1月	828	784	64	862
2月	801	743	40	824
3月	843	774	46	871

(3) グループホーム「さくらんぼ」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	236	227	0	236
5月	208	206	0	205
6月	204	198	0	206
7月	217	216	0	217
8月	246	246	0	245
9月	239	236	0	239
10月	245	238	0	245
11月	238	235	0	237
12月	215	215	0	215
1月	215	213	0	215
2月	223	222	0	223
3月	247	244	0	247

(4) 通所介護「ポピー」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	346	350	0
5月	0	355	343	0
6月	0	331	335	0
7月	0	358	355	0
8月	0	356	366	0
9月	0	304	307	0
10月	0	351	352	0
11月	0	378	382	0
12月	0	387	391	0
1月	0	359	361	0
2月	0	345	365	0
3月	0	388	389	0

(5) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護「あじさいケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	106	0	125
5月	0	123	0	154
6月	8	119	0	147
7月	0	126	0	151
8月	0	131	0	159
9月	18	139	0	171
10月	31	158	0	211
11月	30	147	0	191
12月	31	122	0	181
1月	31	116	0	184
2月	28	107	0	166
3月	31	133	0	186

2. 本庄エリア

(1) 地域密着型ユニット型介護老人福祉施設「四季咲きの杜」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	858	889	0	949
5月	892	886	0	853
6月	846	848	0	910
7月	883	880	0	942
8月	855	856	0	915
9月	862	859	0	922
10月	870	868	0	933
11月	879	878	0	942
12月	885	885	0	945
1月	878	873	0	940
2月	806	807	0	857
3月	879	878	0	943

(2) 本庄市定期巡回・随時対応型訪問介護看護「蛍ケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	98	156	0	192
5月	75	153	0	168
6月	75	154	0	159
7月	81	136	0	162
8月	66	118	0	135
9月	70	147	0	149
10月	70	170	0	197
11月	72	165	0	189
12月	72	147	0	173
1月	72	133	0	173
2月	92	160	0	205
3月	105	174	0	218

3. 深谷エリア

(1) サービス付き高齢者向け住宅「グランドケア琥珀」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	960	580	0	1,028
5月	966	580	0	1,031
6月	944	565	0	1,016
7月	1,014	581	0	1,064
8月	1,035	579	0	1,081
9月	1,013	589	0	1,046
10月	1,026	591	0	1,062
11月	985	567	0	1,011
12月	1,051	663	0	1,079
1月	1,021	673	0	1,081
2月	937	574	0	993
3月	1,016	632	0	1,081

(2) 通所介護「みのり」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	403	327	0
5月	0	398	337	0
6月	0	401	333	0
7月	0	446	362	0
8月	0	466	382	0
9月	0	433	346	0
10月	0	448	377	0
11月	0	433	352	0
12月	0	393	329	0
1月	0	376	306	0
2月	0	361	308	0
3月	0	382	319	0

5 施設管理状況

(1) 年度総括

30年度は、各エリアの建物全般、衛生環境、備品に至るまで、安全で快適に使用できる環境を維持するために、予防保全に取り組みました。

維持管理については、日常点検の実施に取り組み、日ごろから建物や設備機器の正常な状態を把握し、異常の兆候を早期に発見し適切に対処することで、機器の故障などによるサービス提供や業務遂行への支障が出ないように取り組むとともに、不具合が原因で事故等が発生しないことと、不具合発生初期の修理や部品交換を行うことで、修繕にかかる費用を抑えることに取り組めたと思います。

また、建築基準や設備関係、消防設備関係の法定検査を各エリアとも実施することができ、法令関係の維持管理に漏れの無いように対応できたと思います。

(2) 年間実施事業

○事業計画取り組み事項

- ① 建物、設備、備品類の維持管理及び環境整備を確実に実施するために、予防保全の取り組みとして日常点検を実施し、施設機能を維持・管理することの取り組み実施。
- ② 各施設とも法令検査、自治体条例に該当する検査・点検の実施。
- ③ 建物、設備に係る法改正の研修会参加。

○研修等事業

①施設外研修

- ・平成30年度埼玉県危険物安全講習会
- ・平成30年度児玉郡市防火安全協会第2回特別講習会

- ・安全運転管理者講習

○行事事業

- ・全エリア建築・設備関係法定検査立会い
- ・法令関係実施結果届出
- ・建物・設備等法令不備箇所修繕
- ・上里エリア防災訓練 年間3回
- ・深谷エリア防災訓練 年間2回
- ・本庄エリア防災訓練 年間2回

事業状況報告書

介護老人福祉施設青空本館

1 年度総括

平成30年度では、介護保険制度の改正があり排泄支援や褥瘡予防に対し、お世話をする介護から根拠に基づく介護が求められました。青空では、職員一人ひとりが役割を担い、何をすべきなのか明確にし、実行する事によって個々の成長に繋げていける事を目指した年度でした。

介護保険制度の改正があり排泄支援、褥瘡予防について係を立ち上げましたが、書類を作成する事に重点が置かれ本来の目的を見失ってしまいました。

身体的拘束等の適正化では、係より明らかな行動制限に当たる事柄を身体的拘束適正化検討委員会に報告し、委員会にて検討後、職員全体へ周知徹底を行う事ができ明らかな行動制限がなくなりました。

係活動を通して、行った事に対しては知識を習得できた年度ではありますが、全体的な底上げとはなっておらずお世話をする介護から抜け出せていない現状です。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①排泄支援計画の作成、計画に基づく支援の実施
- ②褥瘡ケア計画の作成、褥瘡発生予防の管理を実施
- ③身体的拘束等の適正化研修の実施
- ④歯科衛生士による口腔ケアについて介護職員へ技術的助言及び指導の実施
- ⑤係活動の実施
- ⑥施設外研修の参加
- ⑦タブレット・端末機器の操作方法の見直しと改善

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 接遇研修
- ・ 5月 緊急・救急対応（食事）
- ・ 6月 入浴実技研修
- ・ 7月 褥瘡予防研修
- ・ 9月 看取り・身体的拘束等適正化・虐待防止研修
- ・ 9月 感染症・事故防止研修
- ・ 10月 介護事業を取り巻く環境についての研修
- ・ 11月 感染症・事故防止研修
- ・ 1月 緊急・救急対応（心肺蘇生）研修
- ・ 1月 看取り研修
- ・ 1月 身体的拘束に係る研修（入職時）
- ・ 2月 身体的拘束等適正化・虐待防止研修

②施設外研修

- ・ 集団指導
- ・ 研修委員会
- ・ 排泄ケア養成講座
- ・ 看護職員研修会
- ・ 元気が出る介護塾
- ・ 喀痰吸引実地研修

(3) 行事事業

- ・ 毎月 アニマルセラピー 毎月第2日曜日
- ・ 毎月音楽療法 毎月第1・第3火曜日
- ・ 4月 避難訓練・消防訓練
- ・ 7月 納涼祭
- ・ 8月 流しそうめん
- ・ 9月 敬老会
- ・ 10月 外出(玉村宿)・おやつレク(ホットケーキ)
- ・ 11月 お好み焼きレク
- ・ 12月 クリスマス会、避難訓練(夜間想定)
- ・ 1月 青空神社初詣
- ・ 2月 豆まき、健康祈願祭
- ・ 3月 お好み焼きレク

3 稼働状況

平成30年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<上半期>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30
	新規入所者数	1	4	2	3	2	0
	退所者数	2	4	3	1	2	0
	延人数	2,546	2,608	2,527	2,663	2,739	2,605
	入所利用率	94.3%(98.1)	93.5%(98.4)	93.4%(99.9)	96.6%(99)	98.2%(97.7)	96.5%(98.9)
	待機者数	36	42	38	36	39	38
	要介護1	30	31	30	31	31	30
	要介護2	30	31	30	31	31	30
	要介護3	450	470	456	487	541	540
	要介護4	1,470	1,473	1,463	1,535	1,447	1,435
	要介護5	566	603	537	610	658	570
平均介護度	3.99(4.04)	3.99(4.03)	3.97(4.02)	3.99(4.00)	3.99(4.02)	3.95(4.04)	
加算状況	日常生活継続支援	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	916,560	938,880	905,760	958,680	974,880	937,800
	看護体制加算(Ⅰ)	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	101,840	104,320	100,640	106,520	108,320	104,200
	看護体制加算(Ⅱ)	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	203,680	208,640	201,280	213,040	216,640	208,400
	夜勤職員配置	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	330,980	339,040	327,080	346,190	352,040	338,650
	個別機能訓練	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	305,520	312,960	301,920	319,560	324,960	312,600
	栄養マネジメント	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605
	加算件数・請求額	356,440	365,120	352,240	372,820	379,120	364,700
	口腔衛生管理体制	86	88	88	89	91	87
	加算件数・請求額	25,800	26,400	26,400	26,700	27,300	26,100
	口腔衛生管理	86	88	88	89	91	87
	加算件数・請求額	77,400	79,200	79,200	80,100	81,900	78,300
	経口維持	14	14	13	13	13	11
	加算件数・請求額	70,000	70,000	65,000	65,000	65,000	55,000
	褥瘡マネジメント	86	4	0	77	0	0
	加算件数・請求額	8,600	400	0	7,700	0	0
	排泄支援	0	0	0	0	0	0
	加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0
	療養食	90	93	90	93	93	90
加算件数・請求額	5,400	5,580	540	5,580	5,580	5,400	
看取り介護	25	0	65	0	30	0	
加算件数・請求額	58,080	0	159,840	0	130,560	0	
加算請求合計額	2,425,900	2,423,740	2,493,500	2,467,490	2,639,000	2,405,050	
保険請求合計額	21,794,800	22,373,640	21,726,760	22,830,740	23,371,680	22,253,060	
(前年度)	22,286,340	23,061,920	22,701,610	23,233,560	23,037,770	22,574,700	
前年差額	-491,540	-688,280	-974,850	-402,820	333,910	-321,640	

平成30年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<下半期>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	28	31	365
	新規入所者数	1	5	1	5	2	3	29
	退所者数	4	2	3	4	3	3	31
	延人数	2,647	2,643	2,722	2,623	2,439	2,714	31,476
	入所利用率	94.9%(98.6)	97.9%(97.8)	97.6%(95.8)	94%(94.9)	96.8%(96.5)	97.3%(95.3)	95.8%(97.6)
	待機者数	47	43	41	42	41	39	
	要介護1	31	30	31	31	28	31	365
	要介護2	31	30	31	31	8	0	314
	要介護3	589	599	583	506	458	465	6144
	要介護4	1,382	1,413	1,442	1,434	1,376	1,438	17,308
	要介護5	614	541	604	590	569	625	7087
	平均介護度	3.95(4.04)	3.92(4.01)	3.95(3.99)	3.97(4)	4.00(4.02)	4.03(4.03)	3.98(4.02)
加算状況	日常生活継続支援	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	952,920	940,680	968,760	933,120	878,040	921,240	11,227,320
	看護体制加算(Ⅰ)	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	105,880	104,520	107,640	103,680	97,560	102,360	1,247,480
	看護体制加算(Ⅱ)	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	211,760	209,040	215,280	207,360	195,120	204,720	2,494,960
	夜勤職員配置	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	344,110	339,690	349,830	336,960	317,070	332,670	4,054,310
	個別機能訓練	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	317,640	313,560	322,920	311,040	292,680	307,080	3,742,440
	栄養マネジメント	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	370,580	365,820	376,740	362,880	341,460	358,260	4,366,180
	口腔衛生管理体制	88	89	90	91	90	86	1,063
	加算件数・請求額	26,400	26,700	27,000	27,300	27,000	25,800	318,900
	口腔衛生管理	88	89	90	91	90	86	1,063
	加算件数・請求額	79,200	80,100	81,000	81,900	81,000	77,400	956,700
	経口維持	11	18	18	17	17	18	177
	加算件数・請求額	55,000	90,000	90,000	85,000	85,000	90,000	885,000
	褥瘡マネジメント	86	0	0	84	0	0	337
	加算件数・請求額	8,600	0	0	8,400	0	0	33,700
	排泄支援	10	18	23	22	22	18	113
	加算件数・請求額	10,000	18,000	23,000	22,000	22,000	18,000	113,000
	療養食	93	90	93	93	84	93	1,095
	加算件数・請求額	5,580	5,400	5,580	5,580	5,040	5,580	60,840
	看取り介護	30	0	14	39	0	14	217
	加算件数・請求額	65,280	0	64,320	100,320	0	42,240	620,640
	加算請求合計額	2,507,950	2,448,810	2,582,070	2,527,840	2,292,970	2,441,550	29,655,870
保険請求合計額	22,692,460	22,310,300	23,113,000	22,364,420	20,987,420	22,092,040	267,910,320	
(前年度)	23,294,610	22,314,920	22,640,370	22,308,720	20,597,740	22,572,970	270,625,230	
前年差額	-602,150	-4,620	472,630	55,700	389,680	-480,930	-2,714,910	

平成30年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況

() 内は前年度数

<上半期>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	
	新規利用者数	3	3	2	2	2	2	
	利用終了者数	1	3	2	3	1	2	
	延人数	208	273	255	190	151	166	
	利用稼働率	138%(99.3)	176%(107)	170%(96)	126%(103)	97.4%(103)	110%(98)	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	8	14	22	16	16	13	
	要介護2	0	14	30	30	3	0	
	要介護3	33	28	34	20	16	20	
	要介護4	111	147	108	74	77	98	
	要介護5	53	66	58	47	37	33	
	平均介護度	3.98(3.66)	3.88(3.78)	3.60(3.88)	3.57(3.91)	3.78(3.93)	3.84(3.94)	
加算状況	介護給付	機能訓練	205	269	252	187	149	164
		加算件数・請求額	24,600	32,280	30,240	22,440	17,880	19,680
		夜勤職員配置	205	269	252	187	149	164
		加算件数・請求額	26,650	34,970	32,760	24,310	19,370	21,320
		サービス提供体制	205	269	252	187	149	164
		加算件数・請求額	36,900	48,420	45,360	33,120	26,820	28,800
		個別機能訓練	27	56	58	34	30	29
		加算件数・請求額	15,120	47,600	32,480	19,040	16,800	16,240
		送迎	43	34	25	38	36	26
		加算件数・請求額	79,120	62,560	46,000	69,920	66,240	47,840
	長期利用者	69	108	117	90	62	58	
	提供減算件数・請求額	-20,700	-32,400	-35,100	-27,000	-18,600	-17,400	
	予防給付	機能訓練	0	0	0	0	0	0
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0
		サービス提供体制	0	0	0	0	0	0
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0
		送迎	0	0	0	0	0	0
	加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0	
	30日超分		3	4	3	3	2	2
	全額自己負担額		24,070	32,100	24,750	24,750	16,720	16,720
加算請求合計額		185,760	225,530	176,490	166,580	145,230	133,200	
保険請求合計額		1,777,250	2,294,890	2,069,900	1,562,190	1,282,050	1,393,480	
(前年度)		1,277,970	1,404,940	1,220,280	1,371,400	1,376,410	1,262,820	
前年差額		499,280	889,950	849,620	190,790	-94,360	130,660	
29年度保険請求合計額		23,564,310	24,466,860	23,921,890	24,604,960	24,414,180	23,837,520	
30年度保険請求合計額		23,572,050	24,668,530	23,796,660	24,392,930	24,653,730	23,646,540	
前年差額		7,740	201,670	-125,230	-212,030	239,550	-190,980	

平成30年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況

() 内は前年度数

<下半期>

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	28	31	365	
	新規利用者数	2	1	1	3	3	1	25	
	利用終了者数	2	1	1	4	2	1	23	
	延人数	262	174	174	182	142	168	2345	
	利用稼働率	169%(102)	116%(108)	112%(121)	117%(114)	101%(110)	108%(125)	128%(107)	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	4	2	6	
	要介護1	9	15	16	18	16	17	180	
	要介護2	0	3	0	0	0	0	80	
	要介護3	28	2	15	42	50	49	337	
	要介護4	184	116	130	107	63	86	1301	
要介護5	37	35	10	12	7	7	402		
平均介護度	3.93(3.99)	3.89(3.86)	3.69(4.17)	3.53(4)	3.26(3.8)	3.42(3.66)	3.72(3.92)		
加算状況	介護給付	機能訓練	258	171	171	179	136	159	2,300
		加算件数・請求額	30,960	20,520	20,520	21,480	16,320	19,080	276,000
		夜勤職員配置	258	171	171	179	136	159	2,300
		加算件数・請求額	33,540	22,230	22,230	23,270	17,680	20,670	299,000
		サービス提供体制	258	171	171	179	136	159	2,300
		加算件数・請求額	46,440	30,780	30,780	32,220	24,480	28,620	412,740
		個別機能訓練	22	0	0	0	22	30	308
		加算件数・請求額	12,320	0	0	0	12,320	16,800	188,720
		送迎	35	23	23	21	21	28	353
		加算件数・請求額	64,400	42,320	42,320	38,640	38,640	51,520	649,520
	長期利用者	58	77	69	62	27	63	860	
	提供減算件数・請求額	-17,400	-23,100	-20,700	-18,600	-8,100	-18,900	-258,000	
	予防給付	機能訓練	0	0	0	0	4	2	6
		加算件数・請求額	0	0	0	0	480	240	720
		サービス提供体制	0	0	0	0	4	2	6
		加算件数・請求額	0	0	0	0	720	360	1,080
		送迎	0	0	0	0	4	2	6
	加算件数・請求額	0	0	0	0	7,360	3,680	11,040	
	30日超分	4	3	3	3	2	3	35	
	全額自己負担額	32,780	24,750	24,750	24,090	16,060	23,410	284,950	
加算請求合計額	203,040	117,500	119,900	121,100	125,960	145,480	1865770		
保険請求合計額	保険請求合計額	2,195,300	1,430,350	1,409,490	1,453,390	1,143,680	1,325,310	19,337,280	
	(前年度)	1,275,680	1,383,210	1,639,400	1,499,610	1,298,070	1,623,530	16,633,320	
	前年差額	919,620	47,140	-229,910	-46,220	-154,390	-298,220	2,703,960	
29年度保険請求合計額	24,570,290	23,698,130	24,279,770	23,808,330	21,895,810	24,196,500	287,258,550		
30年度保険請求合計額	24,887,760	23,740,650	24,522,490	23,817,810	22,131,100	23,417,350	287,247,600		
前年差額	317,470	42,520	242,720	9,480	235,290	-779,150	-10,950		

事業状況報告書

介護老人福祉施設青空新館

I 年度総括

平成 30 年度については、介護保険の改正に伴い、その内容に順応しつつも明正会の特養として、選ばれる施設を目指し、青空新館の色を強く出していけるようにと考え活動を行ってきました。現在の介護保険制度の内容については、残存機能の維持・向上を目指した内容が強く見受けられています。青空新館でも残存機能の維持・向上は目指して行きますが、「最期まで安心して、楽しく生活する事」を1番に考えた支援を目指してチーム活動を行ってまいりました。

「その人らしい生活の実現」に向け、更なる詳細な支援方法を考え、実施していく事で介護保険制度の改正に対応し、運営上定められている研修や対外活動についても、チームとなり行うことで職員個々の成長に繋げる事が出来ました。

反省点としては、チーム間の情報の共有が不十分となっしまい、各チームの活動内容や学習したことについて全職員で共有することが出来ず今後の課題となっしまいました。

II 年度実施事業

事業計画取り組み事項

1 「その人らしい生活の実現」に向けて、入居者個々の支援を考え介護保険制度改正に対応していきます。

(1) 排泄ケアチーム

適切な排泄の支援を実行していくために、排泄障害についての理解を深め、入居者個々の障害について考え排泄の支援計画を作成し、適切な支援の実行を行うことで排泄に介護を要する入居者への支援に対する評価の新設にも対応していきます。

・排泄障害についての学習を行い、入居者の選定から排泄状況の確認・排泄障害の割り出し・その方の排泄に関わる問題の割り出し・排泄支援計画作成と実行を少数ではありますが行うことが出来ました。

(2) 身体拘束対応チーム

「身体拘束その他入居者の行動を制限する行為」に対して、特に入居者の行動を制限する行為に関して深く考え、どう対応していくのか？を入居者・職員の両側面から考えていきます。また、身体的拘束の適正化に対応するため、身体拘束委員会の付属グループとして身体拘束廃止係を兼任し、身体拘束に該当する事例等を委員会に対して報告連絡すること、及び職員に対する施設内研修の実施を行います。

・身体拘束廃止係として特に入居者の方への「行動を制限する行為」について報

告書の記入・集計を行いました。また、入居者の方への声の掛け方を工夫し対応することで行動制限の抑制に繋がりました。

・身体的拘束適正化委員会からの研修テーマに沿った研修の実施を行いました。

(3) 入居者個人担当

個人担当が担当入居者の褥瘡の発生と関連のあるリスクについてのアセスメントを行い介護支援専門員が褥瘡ケア計画を作成して行きます。また、2カ月に1回（奇数月の第2木曜日）褥瘡予防会議を開催し、会議内で評価・見直しを行う事で褥瘡の発生予防のための管理に対する評価に対応していきます。

・個人担当で受け持ちの入居者の方の褥瘡の発生と関連のあるリスクについてアセスメントを行い褥瘡ケア計画の作成を行いました。

2 「地域福祉の拠点」として取り組んでいきます。

地域社会に向けて介護の情報発信や、地域住民の方々との繋がりを目指します

(1) 広報・対外活動チーム

- ① 行事風景や入居者の普段の様子等の発信を行う。（春・夏・秋・冬 計4回）
- ② 地域行事への参加や学校訪問等を行う。
- ③ ボランティア活動。

・春夏秋冬の入居者の様子をご家族に向けて広報「ひだまり」として発行しました。地域行事等の参加については行うことが出来ませんでした。

3 法定研修

介護保険制度で定められている研修（①褥瘡対策 ②看取り介護 ③事故防止 ④感染症・食中毒対策 ⑤虐待防止 ⑥身体拘束廃止 ⑦救急対応）について青空（既存・新館）で行っていきます。

・研修実施のために学習し、準備から実施することでスキルアップに繋げる事が出来ました。

研修等事業

1 施設内研修・青空合同ミニ研修

4月：接遇マナー研修

5月：緊急・救急時研修（食事時の対応）

6月：入浴実技研修

7月：褥瘡予防研修（ポジショニング）

9月：看取り介護研修（看取り介護制度と記録について）

身体拘束・虐待研修（行動制限とネグレクトについて）

感染症・事故防止研修（インフルエンザとレジオネラ感染症対策）

10月：介護事業を取り巻く環境

11月：事故防止・感染症研修（転倒に関するリスクマネジメント）

1月：緊急・救急時研修（心肺蘇生とAED使用法）

看取り介護研修（これまでの看取りについて）

2月：身体拘束・虐待研修（認知症の方への対応と精神疾患の方への対応）

2 施設外研修

10月：看護職員研修会

3月：ぼけますからよろしくをお願いします

行事事業

1 実施行事

4月：お花見・焼き物（園庭）

6月：旬の物を食べる会・ビンゴ大会

7月：納涼祭（園庭）

8月：スイカ割り

12月：クリスマス会

1月：書初め・青空神社初詣

2月：節分豆まき（ホール）

3月：ひな祭り・リラクゼーション

*個人担当：誕生会・外出レク等企画、実施

稼働状況

平成30年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	新規入所者数	1	4	2	3	2	0	1	5	1	5	2	3	29
	退所者数	2	4	3	1	2	0	4	2	3	4	3	3	31
	延人数	2,546	2,608	2,527	2,663	2,739	2,605	2,647	2,643	2,722	2,623	2,439	2,714	31,476
	入所利用率	94.3%(98.1)	93.5%(98.4)	93.4%(99.9)	96.6%(99)	98.2%(97.7)	96.5%(98.9)	94.9%(98.6)	97.9%(97.8)	97.6%(95.8)	94%(94.9)	96.8%(96.5)	97.3%(95.3)	95.8%(97.6)
	待機者数	36	42	38	36	39	38	47	43	41	42	41	39	
	要介護1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	要介護2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	8	0	314
	要介護3	450	470	456	487	541	540	589	599	583	506	458	465	6144
	要介護4	1,470	1,473	1,463	1,535	1,447	1,435	1,382	1,413	1,442	1,434	1,376	1,438	17,308
	要介護5	566	603	537	610	658	570	614	541	604	590	569	625	7087
	平均介護度	3.99(4.04)	3.99(4.03)	3.97(4.02)	3.99(4.00)	3.99(4.02)	3.95(4.04)	3.95(4.04)	3.92(4.01)	3.95(3.99)	3.97(4)	4.00(4.02)	4.03(4.03)	3.98(4.02)
加算状況	日常生活継続支援	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	916,560	938,880	905,760	958,680	974,880	937,800	952,920	940,680	968,760	933,120	878,040	921,240	11,227,320
	看護体制加算(Ⅰ)	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	101,840	104,320	100,640	106,520	108,320	104,200	105,880	104,520	107,640	103,680	97,560	102,360	1,247,480
	看護体制加算(Ⅱ)	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	203,680	208,640	201,280	213,040	216,640	208,400	211,760	209,040	215,280	207,360	195,120	204,720	2,494,960
	夜勤職員配置	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	330,980	339,040	327,080	346,190	352,040	338,650	344,110	339,690	349,830	336,960	317,070	332,670	4,054,310
	個別機能訓練	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	305,520	312,960	301,920	319,560	324,960	312,600	317,640	313,560	322,920	311,040	292,680	307,080	3,742,440
	栄養マネジメント	2,546	2,608	2,516	2,663	2,708	2,605	2,647	2,613	2,691	2,592	2,439	2,559	31,187
	加算件数・請求額	356,440	365,120	352,240	372,820	379,120	364,700	370,580	365,820	376,740	362,880	341,460	358,260	4,366,180
	口腔衛生管理体制	86	88	88	89	91	87	88	89	90	91	90	86	1,063
	加算件数・請求額	25,800	26,400	26,400	26,700	27,300	26,100	26,400	26,700	27,000	27,300	27,000	25,800	318,900
	口腔衛生管理	86	88	88	89	91	87	88	89	90	91	90	86	1,063
	加算件数・請求額	77,400	79,200	79,200	80,100	81,900	78,300	79,200	80,100	81,000	81,900	81,000	77,400	956,700
	経口維持	14	14	13	13	13	11	11	18	18	17	17	18	177
	加算件数・請求額	70,000	70,000	65,000	65,000	65,000	55,000	55,000	90,000	90,000	85,000	85,000	90,000	885,000
	褥瘡マネジメント	86	4	0	77	0	0	86	0	0	84	0	0	337
	加算件数・請求額	8,600	400	0	7,700	0	0	8,600	0	0	8,400	0	0	33,700
	排泄支援	0	0	0	0	0	0	10	18	23	22	22	18	113
	加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0	10,000	18,000	23,000	22,000	22,000	18,000	113,000
	療養食	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1,095
	加算件数・請求額	5,400	5,580	540	5,580	5,580	5,400	5,580	5,400	5,580	5,580	5,040	5,580	60,840
	看取り介護	25	0	65	0	30	0	30	0	14	39	0	14	217
	加算件数・請求額	58,080	0	159,840	0	130,560	0	65,280	0	64,320	100,320	0	42,240	620,640
	加算請求合計額	2,425,900	2,423,740	2,493,500	2,467,490	2,639,000	2,405,050	2,507,950	2,448,810	2,582,070	2,527,840	2,292,970	2,441,550	29,655,870
	保険請求合計額	21,794,800	22,373,640	21,726,760	22,830,740	23,371,680	22,253,060	22,692,460	22,310,300	23,113,000	22,364,420	20,987,420	22,092,040	267,910,320
	(前年度)	22,286,340	23,061,920	22,701,610	23,233,560	23,037,770	22,574,700	23,294,610	22,314,920	22,640,370	22,308,720	20,597,740	22,572,970	270,625,230
	前年差額	-491,540	-688,280	-974,850	-402,820	333,910	-321,640	-602,150	-4,620	472,630	55,700	389,680	-480,930	-2,714,910

事業状況報告書

デイサービスセンターポピー

1 年度総括

上里町の人口は平成29年10月時点で31,219人、うち高齢者人口は7,893人を占め、高齢化率は25.3%と全国の高齢化率(27.7%)は下回るものの増加傾向にあります。そういった中で介護認定者は平成31年には1,000人を超えると予想されています。デイサービスを利用する方も増え続けていく中でどのように安定した稼働を展開していけばよいか今後の課題となります。

平成30年事業計画では目標稼働率を80%に掲げました。1月時点での年度平均は65.7%となっております。新規利用者が14人でケアハウス入居者やあじさいケアセンター、蛸ケアセンター経由の新規利用も一定数ありました。しかしながら利用終了者も同数あったため、前年度からは微増にとどまりました。介護報酬改定での収益についても利用時間の調整などで減収にはなりませんでした。

今年度は短時間利用のニーズが増えました。そのニーズに柔軟に応える体制を整えているところです。職員についても新たな加算取得や介護力向上のために介護福祉士取得、介護福祉士受験やタブレットの活用など意識高く自覚を持ち行っております。

上里町においても、上里町高齢者福祉計画・介護保険事業計画(平成30年度～32年度)が策定されました。それを基にデイサービスポピーも町と足並みをそろえ、地域から必要とされるデイサービスになるべく連携を図っていきます

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ・地域交流：児玉郡市ふれあい作品展への出展
賀美小学校社会福祉施設見学
- ・上里町総合事業；ちょっくら健康体操送迎
生活支援サポーター受け入れ

(2) 研修等事業

①施設内研修

4月 接遇・マナー 11月 介護事業を取り巻く環境

②施設外研修

- ・埼玉県サービス事業者集団指導(5月)

(3) 行事事業

- 4月 誕生会、買い物ツアー、花見(桜・若泉公園)外出(からかーぜ)
- 5月 誕生会、買い物ツアー、花見(牡丹・善台寺、バラ・玉村北部公園)
- 6月 誕生会、買い物ツアー、外出(上里SA、コストコ)、
- 7月 誕生会、買い物ツアー、アイスキャンディ売り、外出(からかーぜ)
- 8月 誕生会、買い物ツアー、ソフトクリーム作り、外出(かつ花)
- 9月 誕生会、買い物ツアー、ふれあい作品展、敬老会、慰問(歌)

- 10月 誕生会、買い物ツアー、外食（夢庵、小町庭）、外出（はにぼんプラザ）
- 11月 誕生会、買い物ツアー、外食（上里 SA）、賀美小交流、
- 12月 誕生会、買い物ツアー、年末お楽しみ会、慰問（フォークソング）、
- 1月 誕生会、買い物ツアー、初詣、
- 2月 誕生会、買い物ツアー、外食（たち川）
- 3月 誕生会、買い物ツアー、外食（ガスト、かつはな）、花見（桜・伊勢崎）

3 稼働状況

上半期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	運営日数	21	23	21	22	23	20	
	新規利用者数	2	0	1	1	1	1	
	利用終了者数	1	3	2	3	1	1	
	総合事業	事業対象者	8	0	0	9	9	6
		支援 1	49	45	42	35	39	31
		支援 2	29	30	29	29	30	23
		元気通所	4	5	4	5	4	4
		総合計	90	80	75	78	82	64
	介護	介護 1	129	125	102	108	109	98
		介護 2	108	114	120	122	126	109
		介護 3	27	32	34	33	36	31
		介護 4	54	67	62	59	55	40
		介護 5	22	24	18	20	19	20
		介護計	340	362	336	342	345	298
	その他	9	10	7	4	3	4	
合計	439	452	418	424	430	366		
1日利用平均	20.9	19.6	19.9	19.3	18.7	18.3		
稼働率	69.7	65.5	66.3	64.2	62.3	61.0		
入浴介助加算	289	283	265	286	284	247		
サービス加算状況	加算延べ回数	運動器機能向上（予防）	1	0	0	0	0	0
		機能訓練（介護）	42	36	45	31	37	30
		サービス提供（予防）	12	10	11	10	10	10
		サービス提供（介護）	340	360	319	342	342	298

	送迎減算	35	37	1	1	2	2
	同一建物	100	103	98	86	91	79
	保険請求額 (処遇含まず)	1,949,713	2,501,753	2,328,368	2,429,222	2,519,563	2,186,293

下半期

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計	
稼働状況	運営日数	23	22	20	20	20	21	256	
	新規利用者数	4	2	2	0	0	2	16	
	利用終了者数	2	1	1	1	0	0	16	
	総合事業	事業対象者	10	4	0	0	7	8	61
		支援1	49	59	41	33	30	31	484
		支援2	18	25	20	30	27	33	323
		元気通所	5	4	4	4	3	4	50
		総合計	82	92	65	67	60	68	857
	介護	介護1	151	168	203	207	207	228	1835
		介護2	111	77	71	60	65	47	1130
		介護3	19	37	39	23	24	42	377
		介護4	45	43	31	30	25	24	535
		介護5	22	20	18	16	17	20	236
		介護計	348	345	362	336	338	361	4113
	その他	5	4	4	4	10	12	76	
	合計	435	442	431	407	408	441	5093	
1日利用平均	18.9	20.1	21.6	20.4	20.4	21.0	19.9		
稼働率	63.0	67.0	71.8	67.8	68.0	70.0	66.3		
入浴介助加算	276	284	294	285	289	314	2413		
サービス加算状況	運動器機能向上(予防)	0	0	0	0	0	0	1	
	機能訓練(介護)	33	19	15	16	13	17	334	
	サービス提供(予防)	11	14	10	9	10	10	128	
	サービス提供(介護)	342	345	362	336	338	361	4085	
	送迎減算	2	35	34	28	35	36	248	
	同一建物	98	96	77	87	87	92	1094	

	保険請求額 (処遇含まず)	2,362,335	2,425,812	2,169,245	2,594,482	2,162,856	2,384,777	28,117,863
--	------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

事業状況報告書

特定施設入居者生活介護
ケアハウス桜草

1 年度総括

平成30年度介護保険改正において、特定施設においても、医療ニーズの受け入れや重度化対応等の加算が新設され、ケアハウスに置いても看取り介護や医療ニーズのある入居者の対応を出来る限りの範囲でおこなってきました。

職員の課題として、職員の入れ替わり等があり、職員個々の業務内容の理解の差ができています。どのような場面でも全ての職員が情報を共有し同様の対応ができるように取り組みます。

又、本来のケアハウスの機能である自立した入居者の対応が難しくなってきた現状があり、重度の方とは違うニーズをもっている事を理解し、支援していけるようにします。

平成31年度は重度の方にも対応でき、自立した方にも適切な支援ができ、その中で収支や業務負荷のバランスを図りながら、継続して入居者個々の個別性を理解して生活を支援していけるようにします。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①係活動 ※支援のための環境整備等
- ②特定利用者に対し、ニーズ抽出シートを用いたカンファレンスの開催
- ③在宅サービスを併用した生活スタイルの構築 ※外部のケアマネ利用の推進

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 11月 介護事業を取り巻く環境研修

②施設外研修

- 5月 上里町虐待防止講座

③部署研修

- 5月 身体拘束適正化のための研修 ※新入職員には随時研修
- 1月 身体拘束適正化のための研修
- 10月 感染症対策・事故防止研修
- 2月 感染症対策・事故防止研修

(3) 行事

- 4月 外出レク 道の駅岡部
- 8月 バイキング

- 10月 バイキング
- 11月 外出レク ららん藤岡
- 12月 クリスマス会 もちつき会
- 1月 新年会
- 2月 バイキング
- 3月 外食レク いっちょう

3 稼働状況

平成30年度 稼働率等

平成29年度※1月分まで

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計・平均	合計・平均	差異	
稼働率	新規入居者	0	0	0	1	3	0	1	1	1	8	3	5	
	退居者	0	0	3	1	0	1	0	1	0	7	3	4	
	全合計(延人数)	871	905	844	837	885	873	870	860	848	883	8676	8925	-249
	特定合計(延人数)	521	542	484	516	582	543	554	540	538	555	5375	4771	604
	要支援1	60	62	60	31	31	30	0	0	0	0	274	339	-65
	要支援2	60	62	60	93	93	90	93	90	93	93	827	938	-111
	要介護1	139	143	131	144	155	180	217	210	223	214	1756	699	1057
	要介護2	30	31	30	62	117	90	93	90	67	93	703	306	397
	要介護3	60	62	41	31	0	0	0	0	0	0	194	846	-652
	要介護4	142	151	132	124	155	90	93	90	93	93	1163	1275	-112
	要介護5	30	31	30	31	31	63	58	60	62	62	458	306	152
	特定 平均介護度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.3	-0.3
	一般入居人数	12	12	12	11	11	11	12	12	12	12	11.7	13.6	-1.9
	稼働率 ※特定・一般	96.8%	97.3%	90.8%	90.0%	95.2%	97.0%	93.5%	95.6%	91.2%	94.9%	94.2%	97.0%	-2.8%

事業状況報告書

グループホーム さくらんぼ

I 平成30年総括

平成30年度グループホームでは、重度化された場合でもご自分で出来る事の継続と、自分らしく安全で安心な生活を送っていただき、最後を迎えていただける支援を目指しました。

看取り介護加算を算定し、初めての年となった30年度、2名の方の看取り介護を援助いたしました。ご家族からは、感謝のお言葉とお褒めのお言葉をいただき、職員の糧となっております。

看取り介護を行う上で、ご家族との信頼関係が大変重要であることを実感しました。管理者やケアマネだけでなく、職員全員との信頼関係の構築が大切であると感じました。ご家族と信頼関係が薄いとさくらんぼでの看取りに対しての不安要素になると思います。

ご家族が安心してさくらんぼに看取りを任せいただける様に、職員の知識の向上と職員の教育を確実にを行い体制を整えたいと思います。

稼働に関しては、退所後早期の入所につながらず、稼働率の低下となってしまいました。来年度は、安定した稼働率のため早期入所に努めます。

平成30年度、職員全員が外部研修へ参加する事を目標としましたが、業務の都合等で全員が参加とはなりません。令和元年度は、しっかりと計画を立て職員全員の参加を目指します。

また、平成30年度までは認知症の研修を重点的に参加しましたが、多岐にわたる知識の習得の為、様々な内容への参加を行います。研修へ参加した職員は、他の職員も知識を共有出来る様、部署内勉強会を行います。

グループホームでは、定年退職を迎える職員が続きます。職員の不足にならぬ様職員の募集をお願いし、新入職者の教育の統一のために、現職員の介助と対応の統一を行ってまいります。

来年度も、職員全員で利用者様に、自分らしく最後までよりよい生活を送っていただけるよう支援してまいります。

II 年度実施事業

(1) 事業計画取り組み事業

- ① 運営推進会議(2か月に1度、年6回開催)
- ② 地域住民へのさくらんぼ便り回覧(毎月)
- ③ 実地指導
- ④ 外部評価指導
- ⑤ カラオケボランティア
- ⑥ 民謡ボランティア
- ⑦ 外食(年4回)
- ⑧ お花見(4月・5月・6月・10月)

(2) 研修等事業

① 施設内研修

4月 接遇研修

10月 介護業界の今後の動向について

② 部署内研修

6月 身体拘束・高齢者虐待について

8月 看取り介護について

9月 災害救助・救急対応について

12月 感染症について

2月 褥創について

3月 身体拘束について

③ 施設外研修

5月 認知症の方の不可解な行動の背景・心理とそのケア、
高齢者虐待と家族支援の大切さ研修

9月 理由を探る認知症ケア快の時間を増やし不快の時間を減らすケア

11月 埼玉県若年性認知症支援セミナー

11月 介護職の仕事の魅力を見つける

1月 これだけは知っておきたい介護に役立つ口腔機能の基礎知識

(3) 行事事業

4月 桜の花見・外食

5月 ぼたん花見・外食・母の日・端午の節句・バイキング

6月 紫陽花花見・外食

7月 納涼祭

8月 すいか割り・バイキング・カラオケボランティア

9月 誕生会(カラオケボランティア)・お月見

10月 誕生会・コスモス花見・外食

11月 バイキング

1月 誕生会

2月 誕生会(民謡ボランティア)・健康祈願祭・バイキング・節分

3月 誕生会(カラオケボランティア)・ひなまつり

III 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
月初入居者	8	8	7	8	8	8	8	8	7	7	8	8	93	
月末入居者	8	7	8	7	8	8	8	7	7	7	8	8	91	
新規入所者	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	
退所者	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
介 護 度 別	要介護1	0	0	27	31	31	30	31	30	31	31	28	31	301
	要介護2	60	32	30	31	31	30	31	30	31	0	0	0	306
	要介護3	60	60	60	62	93	90	93	60	62	93	84	124	941
	要介護4	60	41	60	0	0	0	0	30	31	31	28	31	312
	要介護5	60	60	60	93	93	90	93	89	62	62	56	62	880
	計	240	193	237	217	248	240	248	239	217	217	196	248	2,74
保険請求額	2,116,584	1,916,172	1,159,344	2,134,082	2,194,993	2,105,793	2,175,993	2,167,074	1,899,495	1,906,623	1,722,114	2,431,827	24,354,171	
サービス提供加算	43,200	37,620	32,400	43,920	44,640	43,200	44,640	43,020	39,060	39,060	35,280	49,680	495,720	
医療連携体制加算	74,880	65,208	56,160	76,128	77,376	74,880	77,376	74,568	67,704	67,704	61,152	86,112	859,248	
看取り介護加算	0	65,28	0	0	0	0	0	65,28	0	0	0	0	131	
初期加算	0	0	0	9,000	9,000	0	0	0	0	0	0	9,000	27,000	

事業状況報告書

居宅介護支援センターりんどう

1 事業状況報告

平成30年度介護保険制度改正では、地域包括ケアシステムの進化・推進として、自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組みの推進、医療・介護の連携の推進、地域共生社会の実現に向けた取組の推進が制度化された為、平時より医療との連携強化に努め、モニタリングの際の利用者の状態の変化や、サービス事業所より伝達された利用者に関する問題を、受診同行により主治医への情報伝達を行ってまいりました。

また、公正中立なケアマネジメントの確保とし、利用者との契約時には、利用者やその家族に対し、複数の事業所の紹介を求める事が可能であることを説明したうえで、利用者・家族の意向に添えるよう綿密な情報提供を行い、通所・入所サービスの選択にあたっては、数事業所の見学や体験利用を勧め、利用者・家族への選択肢を提案してきました。

また、新たな加算算定で収益向上に努めてまいりましたが、ターミナルケアマネジメント加算算定にあたっては、医療機関併設の訪問看護と福祉用具レンタル・購入のケースが多く、利用者の状態変化によるサービス変更がないまま、支援終了となってしまい算定には至りませんでした。

今後も医療機関よりターミナル期の退院支援の依頼があった場合には、積極的に引き受け、目の前の課題だけでなく、予後・予測を踏まえ、利用者とその家族の望む生活の支えになれるよう、介護サービスだけに留まらない多岐にわたる情報提供を行い、頻回な訪問により状態変化の把握に努めます。

平成30年度の受け持ち人数は目標の70名前後とほぼ維持でき、認定調査や実態把握調査も例年通り実施してまいりました。

平成31年度は3名体制予定の為、法人内居宅介護支援事業所彩との連携により、100名の受け持ちを目標とし、認定調査や実態把握調査等の介護報酬以外の収益向上に努めます。

また他部署との情報共有により、利用者とその家族が望む生活を送れるよう、地域に根ざした居宅介護支援事業所を目指します。

2 30年度実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ・居宅介護支援事業（アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・評価・請求業務・相談、連絡調整業務等）
- ・上里町生活実態把握事業
- ・上里町地域ケア会議参加
- ・神川町、他保険者要介護認定調査

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 接遇マナー研修
- ・ 10月 介護業界の今後の動向について

②施設外研修

- ・ 偶数月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 8月 埼玉県介護支援専門員協会レベルアップ研修
- ・ 10月 本庄市児玉郡医師会在宅医療連携拠点セミナー
本庄保健所主催 在宅難病患者支援従事者研修
- ・ 11月 伊勢崎地域緩和ケアネットワーク研修会
- ・ 1月 本庄市児玉郡歯科医師会主催 多職種連携歯科口腔研修会
埼玉県介護支援専門員協会レベルアップ研修
- ・ 2月 本庄保健所主催 本庄保健所管内災害時危機管理講習会

事業状況報告書

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
あじさいケアセンター

1、年度総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護あじさいケアセンターが開設されてから3年が経過しました。

あじさいケアセンターのサービス提供地域である上里町において居宅ケアマネジャー、近隣医療機関相談員に周知され、定期巡回サービスをケアプランに位置付けたケアマネジャーの人数もわずかではありますが増えています。

しかし、平成30年度目標に掲げた収入には至っておらず、収支バランスの改善を行うことがあじさいケアセンターにおける最重要課題となります。

平成30年度は一般住民、民生委員、区長への周知を行うべく、事業計画に営業活動を取り入れましたが、十分な営業活動が行えず、営業における一定の効果は得られませんでした。原因として、事業所として営業に対する重要性の認識不足が挙げられます。

恒常的に利用者を獲得するためには、ケアマネジャー等の福祉医療関係者への周知はもちろん、地域住民へのアプローチが必要不可欠となります。営業を行うことで利用者獲得は即効性のあるものではありません。継続して活動を行っていくことが重要です。

平成31年度は、一般住民をはじめ、地域各種団体との関わりを持つことで本事業の周知を行い、地域のニーズに応じていくことで収支バランスが改善できるよう、活動を推進していきます。

また、アセスメントを通じて効果的な支援計画の立案・効率的な訪問ルートの実立をすることも重要な課題です。限られた人員の中で、利用者の支援と訪問効率の両側面で最大限の成果を出すことができるよう、アセスメントに基づいた定期巡回計画書の見直しを行っていきます。

また、明正会上里エリアは「地域の福祉拠点」としての役割もあり、あじさいケアセンターは在宅部門の中核的な位置付けを担っています。デイサービスポピー、ショートステイ青空、居宅介護支援りんどうとの間で情報共有をし、ニーズの変化に合わせたサービス提供を行っていくことと、サービス利用の提案書の作成、案内を行っていきます。

2、年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

ア、事業周知活動

①地域のケアマネジャー

- ・ 利用実績、モニタリング表を提供する際に事業内容等の質問受付や事例報告の実施
- ・ 定期巡回利用ガイド・Q&A集の作成、訪問説明の実施

②医療機関

- ・ 地域連携室へ、退院後の具体的なサービス提供についての情報提供
- ・ 介護・医療連携推進会議内で利用実績、サービス提供内容の報告

③地域住民等

- ・「上里町商工会上里ふれあい祭り」への参加
- ・上里町内公共機関訪問にてパンフレット配布
- ・上里町内ちよっくら体操への参加
- ・上里町内クラブ活動への参加
- ・上里町区長会・民生委員総会内にて事業内容の説明
(上里町高齢者いきいき課へ依頼)

④法人内居宅サービス利用者

- ・デイ、ショート利用者に対して利用提案書を用いての案内実施
- イ、近隣市町村在住の利用者ニーズへの対応
- ・他市町村在住の利用者からの問い合わせに対して上里町と利用者在住の保険者に報告・相談を通じて指定申請の実施
(指定市町村 本庄市、神川町、群馬県藤岡市、高崎市新町、玉村町)

3、研修等事業

(1) 施設内研修

- 4月 接遇コミュニケーション研修
- 11月 介護環境を取り巻く状況について

(2) 施設外研修

- 1月15日 伊勢崎市民病院連携室相談員への事業説明、事例報告
- 2月18日 平成30年度埼玉県定期巡回・随時対応サービス事業者連絡会参加

4、稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働状況	運営日数	30	31	30	31	31	30
	新規サービス利用者数	0	1	0	3	0	1
	サービス終了者	1	2	0	1	1	0
	要介護1 I	5	4	4	6	5	5
	要介護1 II	1	0	0	0	0	0
	要介護2 I	0	0	0	2	1	1
	要介護2 II	3	3	3	3	3	3
	要介護3 I	1	1	1	1	1	1
	要介護3 II	1	1	1	1	1	1
	要介護4 I	3	3	3	3	4	4
	要介護4 II	2	2	2	1	1	1
	要介護5 I	0	0	0	0	0	0
	要介護5 II	1	1	1	1	0	0
	平均介護度	2.50	2.56	2.7	2.4	2.43	2.40
	定期巡回 I 合計人数	9	8	8	12	10	11
定期巡回 II 合計人数	8	8	7	5	6	6	
総登録人数	17	16	15	17	16	17	
請求状況	要介護1 I	265,940	207,420	208,660	252,680	259,120	262,840
	要介護1 II	64,350	0	0	0	0	0
	要介護2 I	0	0	353,610	106,530	92,260	90,040
	要介護2 II	360,660	360,660	160,570	340,920	336,690	342,330
	要介護3 I	160,570	160,570	162,000	160,570	158,730	162,410
	要介護3 II		168,480	566,970	140,400	151,200	140,400
	要介護4 I	571,630	564,640	0	564,640	674,150	762,690
	要介護4 II	275,010	446,140	456,780	219,080	240,080	221,740
	要介護5 I	0	0	0	0	0	0
	要介護5 II	294,410	294,410	294,410	29,040	0	0
	自己負担分	0	0	0	0	0	0
	初期加算						
	300	9,300	0	0	21,600	4,800	1,500
	総合マネジメント加算						
	10,000	170,000	150,000	150,000	170,000	160,000	160,000
	退院時共同指導加算						
	6,000	0	0	0	0	0	0
	サービス提供体制強化加算 I						
	6,400	108,800	96,000	96,000	108,800	102,400	102,400
	特別管理加算 I						
	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	特別管理加算 II						
	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	緊急時訪問看護加算						
	3,150	0	6,300	3,150	9,450	3,150	3,150
	ターミナルケア加算						
20,000	0	0	0	0	0	0	
介護職員処遇改善加算 I	336,260	337,310	336,960	296,100	267,150	335,730	
加算合計金額(処遇改善含まない)	295,600	259,800	256,650	317,350	277,850	274,550	
合計(処遇改善加算含まない)	2,454,490	2,462,120	2,459,650	2,131,210	2,190,080	2,257,000	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
稼働状況							
運営日数	31	30	31	31	28	31	365
新規サービス利用者数	1	1	2	1	1	5	16
サービス終了者	1	1	3	0	1	1	12
要介護1 I	6	6	5	5	6	9	66
要介護1 II	0	0	0	0	0	0	1
要介護2 I	2	1	1	1	1	2	12
要介護2 II	2	2	2	2	3	2	31
要介護3 I	1	2	2	2	2	4	19
要介護3 II	1	0	1	1	1	2	12
要介護4 I	4	4	5	5	3	2	43
要介護4 II	1	1	0	0	0	0	11
要介護5 I	0	1	0	0	0	0	1
要介護5 II	0	0	0	0	0	0	4
平均介護度	2.42	2.52	2.35	2.47	2.05	2.0	27
定期巡回 I 合計人数	13	14	13	13	12	17	140
定期巡回 II 合計人数	4	3	3	4	5	4	63
総登録人数	17	17	16	17	17	21	203
請求状況							
要介護1 I	303,760	317,020	261,600	260,980	310,820	457,380	3,368,220
要介護1 II	0	0	0	0	0	0	64,350
要介護2 I	185,630	86,710	88,930	87,820	87,820	175,510	1,354,860
要介護2 II	225,870	222,770	224,200	299,530	261,260	220,230	3,355,690
要介護3 I	162,410	184,490	199,210	259,930	243,370	442,580	2,456,840
要介護3 II	18,360	0	179,860	177,700	179,860	309,460	2,032,690
要介護4 I	767,740	776,140	805,020	824,050	429,110	216,690	6,956,500
要介護4 II	219,080	219,080	0	0	0	0	2,296,990
要介護5 I	0	16,900	0	0	0	0	16,900
要介護5 II	0	0	0	0	0	0	912,270
自己負担分	0	0	0	0	0	0	0
初期加算							0
300	8,100	2,700	11,700	10,200	8,400	33,900	112,500
総合マネジメント加算							
10,000	170,000	170,000	160,000	170,000	170,000	210,000	2,020,000
退院時共同指導加算							
6,000	0	0	6,000	0	0	6,000	18,000
サービス提供体制強化加算 I							
6,400	108,800	108,800	102,400	108,800	108,800	134,400	1,292,800
特別管理加算 I							
5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	65,000
特別管理加算 II							
2,500	2,500	0	0	0	0	0	20,000
緊急時訪問看護加算							
3,150	6,300	3,150	3,150	0	0	3,150	44,100
ターミナルケア加算							
20,000	0	0	0	0	0	0	20,000
介護職員処遇改善加算 I	321,800	288,330	280,440	301,940	244,960	303,430	3,650,410
加算合計金額(処遇改善含まない)	300,700	289,650	288,250	294,000	292,200	392,450	3,539,050
合計(処遇改善加算含まない)	2,183,550	2,112,760	2,047,070	2,204,010	1,804,440	2,214,300	26,520,680

事業状況報告書

訪問看護ステーション虹彩

1 年度総括

平成30年4月、介護保険・医療保険の改正を受け、中重度の在宅要介護者や居宅系サービス利用者の療養生活に伴う医療ニーズへの対応強化や居宅系・施設系のターミナルケアの充実を踏まえ対応できるよう訪問看護事業に取り組んで参りました。

平成30年度の重点的取り組みとして、手厚い医療ニーズに対応できるよう24時間対応体制を取ることが必要でありそのため訪問看護師の増員を行いました。

次に運営の安定化として、手厚い看護体制のもと看取りも含めた対応ができるよう、グループホームへの定期的な訪問を行い、心身の状態の維持と悪化予防のための観察や看護職員からの相談対応に随時応じる等の業務に取り組ましました。定期巡回訪問介護看護あじさいケアセンターとの医療連携体制も整え、ターミナルの連携も行って参りました。看護職員の人材不足から通所介護での看護職員配置基準が緩和されたことから、通所介護との連携を図りたく、地域の通所介護事業所を回り営業活動も行って参りました。

地域においては、本庄児玉地域他職種ネットワークを利用して介護支援専門員、医師等多職種との意見交換や情報交換を密に行い、拠点にて開催される「多職種連携を考える会」へも引き続き参加し周知活動も継続して参りました。

様々な職種での情報交換や更なる取り組みを理解するとともに日々の訪問看護の現場での在宅での看護の中で「信頼」を得られるステーション運営を行っていきたくと考えています。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項等

(ア) 事業周知活動

① 地域包括支援センター 地域ケアマネジャー

- ・本庄市、児玉圏域、上里町、神川町、藤岡市各居宅介護支援事業所の訪問

② 医療機関 診療所

- ・地域連携室、地域医療支援センターへの定期的な訪問の実施
- ・訪問看護ステーション連絡会出席3/5（火）

③ 保健センター

- ・在宅難病患者様の受け入れに対しての指導をいただく 2/19 難病対策地域協議会出席
- ・本庄市児玉郡多職種連携意見交換会への参加

(イ) 利用者様への対応

① 訪問を通してのPR

② 虹彩だより配布

(ウ) グループホームとの医療連携

(2) 研修等事業

(ア) 施設内研修

- ・ 4月 接遇

(イ) 施設外研修

- ・ 4/19 (木) 多職種連携の会 フレイルになった方への対応 リハビリ編
- ・ 4/21 (土) 報酬改定セミナー
- ・ 5/17 (木) 多職種連携の会 「人生最後にどうありたいか？」ACPについて
- ・ 5/26 (土) 訪問看護経営管理セミナー～経営黒字化を目指して～
- ・ 6/16 (土) 在宅褥瘡管理セミナー
- ・ 7/21 (土) 多職種で学ぶリンパマッサージ
- ・ 8/10 (金) 深谷日赤病院 褥瘡ケア第3回
- ・ 8/29 (水) 在宅介護における家族の心構え 美里町コミュニティーセンター
- ・ 9/13 (木) 多職種連携の会 エンディングノート 青木病院
- ・ 10/10 (土) 在宅での暮らしを支える介護職の仕事 本庄市役所6階
- ・ 10/12 (金) 深谷日赤病院 褥瘡ケア研修会
- ・ 10/18 (木) 医療事務研修 熊谷青少年ホール
- ・ 11/10 (土) 非がん療養者のエンドオブライフケア集中セミナー
- ・ 12/1 (土) BLS プロバイダーコース 一次救命
- ・ 2/18 (月) 深谷日赤病院 広がるオピオイドの選択肢 緩和ケア

(3) その他

- ・ 「虹彩だより」継続 年4回

3 稼働状況

平成30年度 訪問看護ステーション虹彩 稼働状況及び加算取得状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険	運当日数	21	20	23	20	22	21	22	20	20	19	19	21	248
	新規利用者	3	0	2	0	0	0	3	1	0	0	0	0	9
	利用中止者	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	利用実人数	6	5	5	4	5	5	8	8	8	8	8	7	77
	延べ利用回数※定期除く	41	38	29	32	37	34	48	42	46	47	44	48	486
	定期巡回訪問件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計訪問件数	41	38	29	32	37	34	48	42	46	47	44	48	486
	1日平均訪問件数	2.0	1.9	1.3	1.6	1.7	1.6	2.2	2.1	2.3	2.5	2.3	2.3	2.0
	20分未満・件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30分未満	12	0	8	3	2	2	9	5	8	9	3	7	68
	30分～1時間未満	29	38	21	29	35	32	39	37	38	39	41	41	419
	1時間から1時間30分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時共同指導加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初回加算	3	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	8
	長時間訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	緊急時訪問看護加算	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	40
	特別管理加算 I	2	2	1	1	1	1	3	4	4	4	3	2	28
	特別管理加算 II	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
	ターミナルケア加算 25,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	定期巡回(連携)介5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期巡回(日割り)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療保険	運当日数	21	20	23	20	22	21	22	20	20	19	19	21	248
	新規利用者	2	3	1	0	2	2	2	1	0	0	1	0	14
	利用中止者	0	1	3	2	0	0	3	2	2	0	0	1	14
	利用実人数	5	7	5	3	4	6	5	4	2	2	3	2	48
	延べ利用回数	17	53	38	14	18	37	32	23	8	8	15	12	275
	合計訪問件数	17	53	38	14	18	37	32	23	8	8	15	12	275
	1日平均訪問件数	0.8	2.7	1.7	0.7	0.8	1.8	1.5	1.2	0.4	0.4	0.8	0.6	1.1
	訪問看護療養費 Iイ(1)	17	42	32	12	17	30	21	18	8	8	12	12	229
	訪問看護療養費 Iイ(2)	0	11	6	2	0	7	7	5	0	0	0	0	38
	緊急時訪問看護加算	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	夜間・早朝訪問看護加算	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
	深夜訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	従来型加算(初回)	5	7	5	3	4	6	5	4	2	2	3	2	48
	従来型加算(2日目以降)	12	46	33	11	13	31	23	19	6	6	9	10	219
	24時間対応体制加算	2	4	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	10
	複数名訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時共同指導加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別管理加算※退院時共同指導算定採用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時支援指導加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在宅患者連携指導加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在宅患者緊急時等カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別管理加算 I	2	3	4	2	2	2	1	2	1	1	1	1	22
	特別管理加算 II	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	難病等複数回訪問加算(1日2回)	0	23	6	0	3	19	4	6	0	0	3	0	64
	難病等複数回訪問加算(1日3回)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	訪問看護ターミナルケア療養費	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	業務委託料	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	エンゼルケア等(その他)	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3

事業状況報告書

福祉有償運送ひまわり

1 平成 30 年度総括

平成 30 年度の福祉有償運送ひまわりは、ケアハウス桜草、デイサービスセンターポピー、定期巡回・随時対応型訪問介護看護蜚ケアセンター、あじさいケアセンターの法人内サービス利用者が福祉有償運送を利用するケースが急増しており、全体の 92%を占めております。

利用者層は要支援者と要介護 1 の軽度者が多く、病院の通院、買い物等の利用が多数になっています。来年度は、法人内サービス利用者の暮らしのニーズに対応することを継続しつつ、新規サービス利用者の介護ニーズに対して、その人に合わせた法人内各サービス利用者の入口としての役割を果たします。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取組事業

①福祉有償運送の実施

②埼玉県、児玉郡市福祉有償運送運営協議会長へ実績報告書（上期・下期）の提出

(2) 平成 30 年度実績

①利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人数	17	18	22	17	21	20	20	20	21	20	22	18	236
運送回数	60	60	78	70	72	80	100	116	120	112	96	104	1,068

②利用料請求状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
45,560	43,180	56,040	54,140	48,940	54,340	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
71,540	71,780	82,860	68,840	78,840	67,160	671,680

③法人内サービス利用内訳

事業所名	人数	比率
青空	4	8%
桜草	17	33%
ポピー	9	17%
蜚	3	6%
あじさい	3	6%
虹彩	3	6%

りんどう	4	8%
彩	5	10%
法人内サービス利用なし	4	8%
合計	52	

事業状況報告書

深谷エリア
サービス付き高齢者向け住宅
グランドケア琥珀

1 平成30年度事業総括総論

平成30年度は、「在宅（琥珀）での生活の継続」をスローガンとして、入居者の心身の状況が変化又は、悪化しても替わらない生活を送り続けていけるよう居宅支援事業所や介護サービス事業所、医療機関と連携を密に図りながら運営を行ってまいりました。疾病等による急激な体調の悪化や変化については、入院することも多くなってまいりましたが、退院後の生活や徐々に悪化する身体状況については、ある程度フォローできていたと思います。実際に特養を始めとした他入居施設への住み替えによる退居数は減少しています。

今後も終の棲家としての役割を考え、できる限りの支援体制の確立に向けた取り組みを継続していきます。

中期計画の最終年度となる今年度は、特に地域との繋がりを重視し、サービス担当者会議への出席や経過報告等を含めた訪問活動に尽力していくこととしています。また、琥珀でサービス提供出来ない部分については積極的な地域の介護サービス事業所の介入を支援し、入居者の求める「当たり前」の生活の継続の体制をより強固なものにしていきたいと考えています。

稼働率については、月間で平均1名程度の退居がある中で、一昨年度より稼働率を増加させることが出来ました。琥珀が掲げる「自由なライフスタイルの選択」等が地域で認知され、一般的なサービス付き高齢者向け住宅と差別化を図ることが出来たため、居宅介護支援事業所や病院からの問い合わせが多くあったのが一因であると思われませんが、ご入居者やご家族との面談において介護の充実不安を感じられ、辞退することも多くありました。

今後は、生活スタイルが想像できるよう説明の方法を工夫していきます。特に介護の部分では、先に述べた地域事業者との連携を強調しご入居者、ご家族の不安の払拭に努めてまいります。

2 年間実施事業

(1) 事業取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②医療機関・介護事業所との連絡調整及び担当者会議への出席

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
- ②事業所内研修
 - 6月 身体拘束廃止および虐待防止
 - 9月 救急対応
 - 12月 感染症予防および対応

(3) 行事事業

4月 花見(桜)見学/避難訓練

10月 避難訓練

12月 忘年会(昼食会)

3 稼働状況

(1) 入居・退居状況等

月	新規入居者	退去者	延べ利用人数	稼働率
4月	0名	0名	1,080名	94.7%
5月	1名	1名	1,116名	94.7%
6月	0名	0名	1,083名	95.0%
7月	2名	1名	1,134名	96.3%
8月	0名	0名	1,147名	97.4%
9月	0名	0名	1,110名	97.4%
10月	0名	1名	1,117名	94.8%
11月	2名	1名	1,084名	95.1%
12月	1名	1名	1,157名	98.2%
1月	0名	1名	1,142名	96.4%
2月	0名	0名	1,008名	94.7%
3月	0名	0名	1,116名	94.7%
計	6名	6名	13,294名	95.9%

(2) 請求状況等

月	生活支援サービス利用状況(回数)				請求額(円)
	洗濯	清掃	送迎	買い物代行	
4月	63	45	22	10	3,758,083
5月	63	48	17	19	3,746,467
6月	60	44	30	12	3,712,483
7月	63	46	27	13	3,831,517
8月	60	47	22	15	3,847,484
9月	53	43	26	16	3,828,633
10月	56	43	31	14	3,776,533
11月	49	34	40	8	3,717,567
12月	56	36	34	12	3,893,033
1月	51	33	32	13	3,840,600

2月	49	30	32	10	3,671,500
3月	53	33	39	19	3,748,967
計	676	482	352	161	45,372,867

事業状況報告

深谷エリア
デイサービスセンター みのり

1 平成30年度事業総括総論

平成30年度についても、利用者及び職員の「居場所作り」を目標に、居心地の良い場所と感じてもらえるよう、カンファレンスや諸会議をとおして職員全員が利用者ひとりひとりのニーズを共有し、その人が心地よい場所（場面）を作れるよう検討を重ね、日常の介護方法や活動内容、行事等を工夫してまいりました。また、職員についても話し合いやコミュニケーション、会議での意見交換を通して、風通しの良いチームを目指し実践してきました。

しかし、人員不足等により利用者ひとりひとりに行き届いた個別サービスの提供や営業日数の短縮により稼働率の増加及び増収には至りませんでした。

昨年度の介護保険の改正等によりデイサービスでの利用時間が細分化され、1時間単位のサービス利用となりましたが、長い時間利用される方はもちろんのこと、人と関わることが苦手等の理由から短時間しか利用されない方に対しても、みのりにいる時間が少しでも幸福な時間、居心地の良い時間となるよう今後も継続してまいります。

そして、通常サービス提供時間を利用される方、短時間での利用される方が「もっと長くここにいたい」「みのりに居ると楽しい」と思っただけのようなサービス提供を目指していきます。

また、稼働については当日の利用キャンセルや入院、新規利用者の受け入れの低迷等により、稼働目標の達成には至りませんでした。

今年度は、新規利用者の受け入れ等による稼働率の上昇がより一層必要不可欠となります。加算等についても新規の加算の取得や既存の加算の件数の増加を図り、今年度の減収幅を縮小し、前年度以上の稼働率の達成、増収に努めてまいります。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②カンファレンスの実施
- ③職員面談の実施

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
- ②事業所内研修の実施
 - 6月 身体拘束廃止及び虐待防止
 - 9月 救急対応
 - 11月 感染症予防及び対応
- ③事業所外研修への参加

5月 埼玉県集団指導

(3) 行事事業

- 4月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー、避難訓練
- 5月 花見（藤）、おやつ作り、買い物ツアー
- 6月 花見（あじさい）、おやつ作り、買い物ツアー
- 7月 花見（蓮）と道の駅散策、流しそうめん、買い物ツアー
- 8月 おやつ作り、買い物ツアー
- 9月 花見（コスモス）おやつ作り、買い物ツアー
- 10月 琥珀祭、秋の散策（緑の王国）、おやつ作り、買い物ツアー
避難訓練
- 11月 外食、おやつ作り、買い物ツアー
- 12月 クリスマス会、おやつ作り、買い物ツアー
- 1月 初詣、おやつ作り、買い物ツアー
- 2月 節分（豆まき）、おやつ作り、買い物ツアー
- 3月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー

3 稼働状況

(1) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規者数		1	0	1	0	0	0
利用実人数		30	31	31	32	32	32
延べ利用回数		412	406	394	439	473	428
1日平均利用者数		16.5	15.6	15.2	16.3	17.5	17.1
稼働率		65.9%	62.5%	60.6%	65.0%	70.1%	68.5%
月別介護度別利用延べ回数	要支援1	1	1	0	0	0	0
	要支援2	3	3	3	3	3	3
	要介護1	36	29	36	40	39	45
	要介護2	115	90	96	99	94	78
	要介護3	111	133	122	141	165	155
	要介護4	101	103	101	117	123	102
	要介護5	25	26	23	26	27	25
加算算定状況\回数	入浴介助	246	245	233	260	268	250
	送迎減算	401	398	394	441	446	421
	運動器機能向上	0	0	0	1	1	0
	個別機能訓練Ⅱ	30	23	24	29	39	28

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規者数		0	0	0	1	0	1	4
利用実人数		31	30	30	31	29	30	369
延べ利用回数		462	432	392	375	374	396	4,983
1日平均利用者数		17.1	16.6	15.1	15.6	15.6	15.2	16.1
稼働率		68.4%	66.5%	60.3%	62.5%	62.3%	60.9%	64.5%
月別介護度別利用延べ回数	要支援1	0	0	1	1	1	1	6
	要支援2	3	3	3	3	3	3	36
	要介護1	51	48	32	40	46	53	495
	要介護2	80	88	76	62	69	59	1,000
	要介護3	165	148	130	132	126	146	1,674
	要介護4	115	101	102	91	89	93	1,238
	要介護5	27	26	25	24	24	26	304

加算算定状況 回数	入浴介助	264	250	226	227	235	250	2,954
	送迎減算	454	426	386	368	367	388	4910
	運動器機能向上	1	1	0	1	1	0	6
	個別機能訓練Ⅱ	25	27	24	32	21	17	319

(2) 請求状況

	4月	5月	6月	7月
保険請求額	2,659,604	2,921,079	2,847,963	3,100,501

8月	9月	10月	11月	12月
3,619,211	2,973,639	3,244,568	2,981,656	2,864,002

1月	2月	3月	計
2,581,960	2,674,405	2,702,851	35,171,439

事業状況報告書

地域密着型特養 四季咲きの杜

1 年度総括

平成30年4月に創設された褥瘡マネジメント加算・排泄支援加算に対し、今年度は、加算取得に向けての準備及び体制を整えていくこととして取り組んできました。

各委員会を通じて、加算算定の意味や方法等の話し合いを重ね、下半期には少数ではありますが、新設された二つの加算を算定しました。委員会メンバーが主となり活動してきていますが、来年度は施設内研修等を通じて、算定内容の周知等に取り組んでいきます。

入所者の退所経路も開設時と今年度を比較すると、開設時は、ほぼ看取り介護はなく、病院で永眠されていましたが、平成30年度は、看取りと病院が50%の比率となりました。もちろん看取り介護が全て良いという事ではありませんが、施設としての介護力が向上し、入所者及び家族の方に、終の住処を選択していただくための選択肢が増えてきたと捉え、今後も個別ケアを追求していくことで、介護の質の向上に努めていき、「利用者の生活スタイルを尊重した個別ケア」「地域に選ばれる地域密着型介護老人福祉施設」を目指していきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

・全ユニット共通事項

① ケアカンファレンスと24hシートについて

ケアカンファレンスについて、開催すべてに本人、ご家族の参加がありました。(看取りカンファ除く)ご家族、本人の意向をケアプランに反映することが少しずつできています。

24hシートについて、1Fはケアへの活用が始まり、2Fは全利用者の作成が整いました。

② マナー向上

接遇マナーの向上に取り組んできました。数回、ご家族等から言葉遣いについての指摘を受けましたが、都度、職員と面談を行うことでマナーに関する意識付けを行うことができました。

③ 地域交流

(ア) 四季咲き便りの4回/年発行の実施

(イ) 運営推進会議の2ヶ月毎の実施

(ウ) 流しソーメン、クリスマス会等の行事開催とご家族の参加

(エ) 自治会主催の敬老会への参加

④ 看取り介護

職員体制等が整い適用。3件の看取りケースについて加算取得しました。

⑤ 褥瘡マネジメント加算、排泄支援加算の取得

両加算とも担当者を中心に取得に向けた準備を進め、褥瘡マネジメント加算につ

いては、10月より取得しました。

排泄支援加算については、計4名取得しました。

1F (A・Bユニット)

① 利用者の生活空間を広げる

年間行事の外出レクでは職員と場所を考え企画し、外出する楽しみや外に出る意欲を引き出し日常生活に張りを出す事が出来ました。

天気の良い日には外気浴や花の水くれを通じ、季節を感じていただくことが出来ました。余暇時間でコメダ珈琲に行ったり誕生日には外食に行きました。

② 24hシートの継続的な見直し

体調面や排泄のリズムなど状態に応じ改善し更新する事が出来まし

た。職員間では申し送りなどで情報共有しスムーズな対応をする事を心がけました。

③ 接遇・マナー

研修への参加を通して言葉使いや態度を意識する事の大切さを学び気をつける様になりました。数回個別指導を行い改善しています。

2F (C・Dユニット)

① 業務マニュアルの作成及び利用者の日中の過ごし方

日中の過ごし方については利用者の希望に出来るだけ叶えるケアの提供はできましたが、業務マニュアルを24Hシートとのリンクをさせ作成することはできませんでした。

② 24Hシートの作成及び実用的な活用

24Hシートの作成と一覧化はできましたが活用はできませんでした。

③ 接遇・マナー

接遇マナー研修を実施し、各職員、自分自身のマナーについて再確認をすることができました。

状況に応じ職員への個別指導を実施しました。

(2) 研修等事業

① 施設内研修

- ・ 4月 コミュニケーション
- ・ 5月 身体拘束適正化・高齢者虐待防止
- ・ 6月 看取り介護・感染症予防・食中毒予防
- ・ 8月 事故発生防止
- ・ 10月 介護保険改正・感染症予防・食中毒予防
- ・ 12月 褥瘡予防

- ・ 2月 事故発生防止

③ 施設外研修

- ・ ユニットリーダー研修
- ・ 喀痰吸引等実施者研修
- ・ 介護職員実務者研修
- ・ 介護職員初任者研修

(3) 行事事業

- ・ 1月 新年会
- ・ 2月 節分祭
- ・ 3月 散歩外出
- ・ 4月 お花見
- ・ 5月 散歩外出
- ・ 6月 ランチバイキング
- ・ 7月 流しソーメンレク
- ・ 8月 夏祭り
- ・ 9月 敬老会
- ・ 10月 ハロウィンパーティー
- ・ 11月 カフェ外出
- ・ 12月 クリスマス会
- ・ 各月 誕生日会
- ・ 隔月 ボランティア（ひなたぼっこ・歌声喫茶・大正琴）

3 稼働状況

年間稼働率

		四季咲きの杜稼働状況													
		H30年度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	31	28	31	365
	月末実人員	28	29	29	29	27	29	28	29	29	28	29	29	29	343
	(男)	5	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	
	(女)	23	23	23	23	23	23	23	23	23	22	23	23	23	
	延人数	863	882	821	851	825	836	848	852	856	851	785	880	10150	
	入所利用率	99.2%	98.1%	94.4%	94.7%	91.8%	96.1%	94.3%	97.9%	95.2%	94.7%	96.7%	97.9%	95.9%	
	新規入所者数	1	1	1	0	0	0	1	1	0	2	1	0	8	
	(男)										1			4	
	(女)	1	1	1				1	1		1	1		4	
	在宅										1	1		2	
	病院	1	1	1					1					4	
	他施設							1			1			2	
	その他													0	
	介護度別入所者数	要介護1													0
		要介護2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		要介護3	7	7	7	6	6	6	7	7	7	6	6	6	78
		要介護4	9	9	10	11	10	11	10	11	11	12	11	11	126
	要介護5	11	11	10	10	9	10	10	9	9	10	10	10	119	
	平均介護度	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	3.9	3.9	4.3	4.0	4.0	4.0	
	待機者数	8	8	9	10	11	11	10	11	12	13	13	14		
	退所者数	1	0	1	0	0	1	1	0	0	3	0	0	7	
	(男)						1			1				3	
	(女)	1		1				1		2				4	
	施設逝去等	1						1		1				3	
	病院入院等			1						2				4	
	他施設転居等													0	
	その他													0	

平成 30 年度の入所稼働率は表記の通りです。年間を通しての稼働率が 95.9%と計画目標値の 98%に届きませんでした。原因としては、入院者の増加にあります。開所当初からの入所者が徐々にレベル低下し、誤嚥性肺炎や持病の悪化等により入院する例や新規に入所された方の中で、病院から入所された方の病気の再発率が高く、短期間の内に入退院を繰り返し最終的に病院に戻り退所となる例がみられました。また、転倒等による骨折入院者が 3 名発生し、長期入院するということがありました。

これらのことについての対策として、ご家族に病変時の対応希望や看取りについての説明とご家族の意向確認を行い、看取り希望の入所者には入院をせず嘱託医師による指示により施設でできる限りのことを行い最後まで経過していただく、新規入所者については、実態調査の際に病状等について詳細に確認をするなど病状が安定しているかを慎重に判断するなどしていきたいと思います。

また、転倒等による骨折事故については事故防止対策委員会、研修会を活用し同様の事故をできるだけ未然に防ぐよう対策を行い、職員一人ひとりの意識を高めるよう取り組んでいきます。

この一年間で入所に関する問い合わせが少しずつ増えており、入所待機者が徐々に増加しています。居宅ケアマネ、病院相談員からの紹介に加えて、入所されている家族さんに聞いた、職場の人に聞いた等の問い合わせもあり、少しずつ四季咲きの杜の認知度が上がっていると思われます。今後も、住み心地の良さ、ケアの質の高さ、ホスピタリティの高さが入所者、ご家族を始め地域の方、関係事業者に伝わるよう日々の仕事をコツコツと地道に誠実に職員全員が意識して行いたいと思います。

事業状況報告書

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
蛍ケアセンター

I 年度総括

定期巡回訪問介護・看護蛍ケアセンターが開設し3年が経過されました。

居宅からの紹介が20事業所50名、医療機関からの紹介が12か所33名、介護機関からの紹介2事業所4名の利用者の方が利用され、3月末総利用者人数25名でした。

入院し退院後に定期巡回のサービスを利用するという方が多く、その中でもがん末等の医療ニーズが高い方が多くの割合を占めました。その為、中止された方は病院に再入院の方が多く、特養等に入所や、短期入所される方も少なかったです。

従来型訪問介護を利用されていた方が、定期巡回に切り替わった際、固定の職員ではない事、時間が多少前後してしまう事についてなかなか理解して貰えず、ご本人様の希望に沿う支援が難しくなり担当ケアマネ、ご本人様と相談の上定期巡回から従来型訪問介護に移行して頂く例もありました。また新規問い合わせ時希望に沿えない場合は、事業所で出来る事を提案させて頂きました。これからも問題等発生時には、その都度職員会議で話し合い、他機関等との連携を図り課題を解決し、利用者及び地域において欠かすことのできない事業体になれるように行きたいと考えています。

II 年間実施事業

1 事業計画取り組み事項

(1) 蛍ケアセンター利用の居宅介護支援事業所

毎月の実績・異常時にはその都度報告・モニタリング持参時に近況報告を行いました。

(2) 蛍ケアセンター利用していない居宅介護支援事業所

蛍ケアセンターの事業内容を周知してもらう為かわら版を持参し訪問。

(3) 医療機関へのアプローチ

①医療機関の地域連携室へ、退院後の在宅復帰の受け皿として周知してもらえよう、事例等にて情報共有を行いました。

②6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。

(4) 保険者・地域包括支援センター・保健所等

①上記主催の研修等への積極的参加

②地域ケア会議等への事例提示、困難事例の受け入れを行いました。

③難病患者（ALS・多系統萎縮症・中心静脈等）の受け入れを行いました。

④6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。

(5) 自治会・民生委員等

①6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知、連携を図りました。

②自治会回覧板にかわら版を回覧して頂き、事業所の周知を図りました。

2 研修等事業

(1) 施設内研修

- 4 月 接遇・マナー研修
- 6 月 人生の終焉のケア・介護理念
- 11 月 介護事業を取り巻く環境研修

(2) 施設外研修

- 11 月 30 日 認知症ケアの知識と技術を高めよう（児玉セルディ）
- 2 月 18 日 定期巡回・随時対応サービス事業連絡会（埼玉県県民健康センター）
- 3 月 26 日 本庄市地域密着型サービス集団指導（本庄市役所）

Ⅲ 平成30年度稼働状況

平成30年度 蜆ケアセンター稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
稼働状況													
運営日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	123
新規サービス利用者数	0	1	2	1	1	2	2	1	1	1	3	1	15
サービス修了者	3	5	0	1	0	0	1	1	1	2	1	0	15
要介護1 I	9	7	8	7	6	6	8	8	9	9	9	10	96
要介護1 II	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	12
要介護2 I	2	2	2	3	4	4	4	4	4	2	2	2	35
要介護2 II	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30
要介護3 I	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
要介護3 II	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4 I	2	2	2	2	2	3	3	4	3	4	5	5	37
要介護4 II	2	2	2	2	3	4	4	3	3	3	3	3	34
要介護5 I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護5 II	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.19	2.23	2.1	2.15	2.3	2.45	2.34	2.34	2.21	2.31	2.33	2.28	2.27
定期巡回 I 合計人数	16	12	13	13	13	14	16	17	17	16	17	18	182
定期巡回 II 合計人数	5	5	6	6	7	8	7	6	6	6	7	7	76
総登録人数	21	17	19	19	20	22	23	23	23	22	24	25	

事業状況報告書

居宅介護支援事業所 彩

1 年度総括

昨年度にまとめた年度総括では、「本庄市を中心に・・・居宅介護支援事業を展開し自立支援を支える」といった文言で総括されております。

さて、平成30年度を改めて総括させていただく際に、居宅介護支援センター彩の目指していた方向性はそのような方向を向いていたのだろうか。実際にどのような目標を掲げて進み、現在の立ち位置はどこなのか。という点を改めて振り返るきっかけとさせていただきました。

昨年度までの利用者内訳では、市外（県外）の利用者が多く、主に住宅型サービスを利用されている方が彩の利用者の半数を占めている状態でした。

その状況を考えた際、果たして事業所の掲げた目標を達成することが出来るか疑問に感じ、現状のままでは実現が難しい。と判断しました。

そこで新年度より、改めて地域に根ざした居宅介護支援を目指す。を今年度の事業目標として掲げさせていただき、昨年度以上に地域とのコミュニティを強化し、（研修への参加、他介護支援専門員との情報交換、当事業所の地域への周知など）目標達成を実現していけるよう進んでいきたい。と考えます。

2 年間実施事業

（1）事業計画取り組み事項

（ア）地域包括支援センターや各連携機関に対して、当事業所の利用者受け入れ可能人数を報告し紹介しやすい環境を整える。

地域包括支援センターや各連携機関に対して、当事業所の情報を適宜報告する機会が少なく、目標達成する事が出来ませんでした。

（イ）介護サービス事業所や診療所との連携を図り、介護支援事業所の周知を行う。

住宅型施設への事業所周知は行うことが出来ている。と感じます。しかし、通所型サービス等の介護サービス事業所や診療所などへは、当事業所からのアプローチを行う機会が少なかったため、今後は関わる機会が少ない事業所などに対しては、改めて挨拶に伺うということや、事業所見学を行わせていただくなど、事業所の周知に努めて参りたいと考えます。

（ウ）本庄市介護支援専門員連絡会や他市町村での研修会への参加を通し、当事業所の周知を行う。昨年度、開催される研修会へ積極的に参加する事が出来ました。今年度も、研修会への参加を行い事業所の周知を行いたい、と考えます。

（エ）各地域への情報提供を行い相談出来る環境を整える。

昨年度、地域包括支援センターからの利用者受け入れ相談はわずかな件数でした。地域とのつながりの強化が必要と感じます

（2）研修等事業

①施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 10月 介護事業を取り巻く環境についての研修
- 2月 介護保険制度等の研修

②施設外研修

- 4月 平成29年度定期総会（本庄早稲田リサーチパーク）
- 8月 居宅介護支援事業所座談会 ～法改正により現在悩んでいること～
（本庄市民文化会館）
- 11月 認知症ケアの知識と技術を高めよう（児玉セルディ）
- 12月 介護保険法改正のポイント（本庄早稲田リサーチパーク）

3 稼働状況

平成30年度 居宅介護支援事業所「彩」稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	事業対象者	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	19	
	要支援 1	2	4	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	19	
	要支援 2	8	6	7	7	6	6	6	7	6	6	6	5	76	
	要介護 1	5	5	6	6	7	7	8	8	9	10	10	9	90	
	要介護 2	14	12	13	13	14	14	13	12	13	14	13	13	158	
	要介護 3	7	9	11	8	10	10	9	9	10	10	9	10	112	
	要介護 4	8	8	8	9	10	10	10	9	9	9	9	8	107	
	要介護 5	1	1	1	1	2	2	3	3	3	3	2	3	4	26
	平均介護度	2.17	2.18	2.28	2.27	2.33	2.33	2.35	2.32	2.31	2.20	2.24	2.37	2.28	
新規利用者数		3	1	2	0	0	1	1	1	2	2	0	1	14	
利用終了者数		0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	4	9	
平成29年度総利用者数		32	32	32	33	34	32	36	40	41	43	42	43	440	
平成30年度総利用者数		46	46	48	46	52	52	52	51	53	55	54	52	607	